



広報

あぐね

第416号

住民基本台帳人口と世帯数

(9月1日 現在)

人	口	30,256 (+25)
男		14,114 (+15)
女		16,142 (+10)
世帯	数	9,573 (-1)
()		内は前月比

昭和56年9月10日

鹿児島県阿久根市役所編集発行



阿久根校区老人スポーツ大会

「明治青年の意気で」長生きを

競技を通じて
親睦を図る

老人クラブスポーツ大会

人気はフーセン割り、「ドーン」ピストルの合図で一斉にスタート尻にフーセンをあてがい、イスで思い切りフーセンを割る。「パーン」「パーン」場内にはフーセンの音が響く。ゲームに参加しているお年寄りも、声援を送るお年寄りもなにもかも忘れて楽しんでるひとときである。

年に一回すべての会員が一同に集まり、ゲームを競いながら親睦を深めよう」との八月から九月にかけ開かれた校区老人クラブ運動会大いに盛り上がりました。

競技は、みんなのお年寄りが参加できるように、「スフィンリレー」「ボーリング」「シャンケンゲーム」など軽いスポーツを組み入れてあり、参加するお年寄りは元氣いっぱい、息をはずませながら懸命にプレーする姿が見られ、健康づくりに励まれていました。

9

月号



敬老の日プレゼント

80歳～84歳	記念品 タオルケット
85歳～89歳	5,000円
90歳～99歳	10,000円
100歳以上	100,000円
90歳	敬老写真
90歳以上	招待券 （敬老会）
90歳到達者	記念品（洋布物）
91歳～99歳	（肌布団）
100歳到達者	（濃厚焼花類）
100歳以上	（甘み製茶入付）

敬老の日プレゼントは、敬老会が実施されました。最近、ゲートホールや盆栽など、趣味に楽しむお年寄りの姿も見られ生きがいづくりが進められています。わたしたちもこの敬老の日を機会にお年寄りに対する理解と認識を深くし、楽しいまちづくりに努めましょう。

現在市内には六十五歳以上のお年寄りは四千六百九十二人で、市全体の人口の十五％を占めています。このうち九十歳以上のお年寄りは六十七人で内訳は男子二十一人、女子四十六人で、本市でも女性の方が長生きであることを立証しています。このなかには出水地区での最高齢者百四歳の早水ツルさん

も含まれています。九月十五日は「敬老の日」この日は長年にわたり社会に尽くしてこられたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う日と各地で敬老会が開催されています。市や県でもお年寄りの長寿を祝い、別荘のような敬老年金や記念品が贈られました。最近、スポーツや趣味に打ち込むお年寄りも多く見られ「昔の青年団のような忙しさ」と話していただくお年寄りもあり、ゲートホール大会などほどの大会でも盛大に行われているようです。このように、スポーツや趣味を通して健康を維持して長生きする

健康で長生きを

九月十五日は敬老の日、この日をふくめ一週間は老人福祉週間。市内各地ではお年寄りに感謝をこめて敬老会が実施されました。最近、ゲートホールや盆栽など、趣味に楽しむお年寄りの姿も見られ生きがいづくりが進められています。わたしたちもこの敬老の日を機会にお年寄りに対する理解と認識を深くし、楽しいまちづくりに努めましょう。

みなんで「生きがいづくり」を
各地で感謝をこめて敬老会

ことはお年寄りにとってたいせつな事だと考えます。

「老後どのようなことを境に始まりますか」に対するお年寄りの回答は
体の自由がきかない時
仕事をやめたとき
年金をもらおうとき
の順。
楽しく暮らしましょう。

しかし、このように体が元氣なお年寄りは少ない方で、一人暮らしや寝たきりやさびしく暮らしているお年寄りも少なくありません。市では、すべてのお年寄りが不自由のない楽しい生活をしていただくために老人医療費の無料化、年金の改善などキメ細かな施策を進めています。まだまだ充分とはいえない面もあります。わたしたちも、この「敬老の日」を機会に、わたしたちの父や母、おじいさん、おばあさんであるお年寄りを家族みんなで暖かく見守り、明るく生きがいのあるまちづくりに努めましょう。

90歳以上の長寿者

- まだまだ
元気ですよ
九月一日現在
- 百四歳 早水ツル（桜ヶ丘荘）
 - 百歳 牛之浜チヨカ（牛之浜）
 - 九十九歳 下路マンゲサ（波留）
 - 九十八歳 吉富モト（古里）
 - 九十七歳 鶴田ノヨ（木佐木野）
 - 九十六歳 湯田シズ（尻無上）中村伸太（仲仁田）
 - 九十五歳 平山アサ（聖園）
 - 九十四歳 矢房タケ（新町）松林八太郎（新）奥平キサ（中屋敷）
 - 川畑ヒモ（川畑中）鶴田フチ（田代下）橋口謙一（蓮の実園）
 - 九十三歳 松水八平衛（飛松）花田イノ（仲仁田）大田セイ（尻無中）花木フミ（的場）中村矢右衛門（仲仁田）末吉善蔵（山馬場）
 - 春成ミツ（臨馬場）早瀬キクマツ（古里）野村弥次郎（黒之浜）八郷市郎（八郷）山平キクノ（小瀬）
 - 玉利ノエ（蓮の実園）川畑鶴松（聖園）山本チヨ（同）宮園栄蔵（桜ヶ丘荘）嶋之浦キク（同）
 - 九十二歳 西園アイ（高之口）高口博蔵（牛之浜）中野長次郎（仲仁田）花木ケイ（的場）下園サヨキク（尻無上）本村善助（羽田）赤坂源吉（下桑原城）村上表吉（松ヶ根）新町ハルギク（桜ヶ丘荘）松下スエ（聖園）田口たみ

100歳のすばらしい横顔



牛之浜 牛之浜チヨカさん(百歳)

今年の二月百歳への仲間入り。
耳が少し遠いほかは元気で、晴れの日など縁側で日光浴をしたり、好きな歌を口ずさんだりして過ごす。好きな食べ物は酢の物とくに「なます」が好き。長生きのコツは「ほがらかに、楽しく暮らす」。

新町 早水ツルさん(百四歳) 桜ヶ丘荘

明治十年生まれの早水ツルさんは今年で百四歳に、新町の特別養護老人ホーム「桜ヶ丘荘」に入園されています。体は元気そのもの、好きな食べ物は「なすでもまか」―長生きのひけつ「のさい、くよくよしな」。園でも歩行機をつかい体力づくりに励まされており、ホームの人気ものです。

長生きは「くよくよせず 規則正しく」

100歳以上の長寿者のお話し

全国調査

日本の百歳以上のお年寄り約一千人を対象に、長生きの秘けつや食生活の様子など調査した国の結果がこのほどまとまり、発表されました。

この調査でお年寄りの方は、まず四十歳以上からの心がけとして①物事にくよくよしない。②規則正しい生活 ③睡眠 休養を十分にとる―この順で回答されています。

長生きの秘けつは、とくに何かあるのではなく、ストレスを解消して節度ある生活を送ることが長寿を保つのに役立っているわけだ。

鹿児島は全国三位 比率では

本市では小湊部落が長寿村

今、百歳以上のお年寄りが一番多い都道府県では東京、広島、北海道、福岡の順ですが、六十五歳以上の老人のうち百歳以上の方が占める比率では沖縄、広島、鹿児島が第一位となっています。

本市でのお年寄りの実態は、八十五歳以上は二百九十八人、六十五歳以上の実数は、新町が二百八十一人でトップ、次いで波留の二百五十九人、大丸の二百四十九人、上野、牛之浜の順となっています。八十五歳以上が占める割合でいくと長寿村は小湊、橋之西、桜、羽田の順となるようです。



趣味に生きるお年寄り

市内での百歳以上は、桜ヶ丘荘の早水ツルさん百四歳、牛之浜部落の牛之浜チヨカさんの百歳で、この二人から話をうかがっても、長生きの秘けつは「くよくよしない」「なんでもよく食べる」「一日一日をゆかいに」などで、ふだんからこの心がけで生きてこられたあかしだといえると思います。

また、先ほどの調査で、お年寄りが心がけていることは「物事にこだわらないようにする」が全体の半分でトップ、ついで「規則正しい生活」四六％、「睡眠や休養を充分とる」三八％、「食事に気をつける」など、このほかでは、「趣味を多くし、毎日の生活を楽しくする」「適度な運動をする」などになっています。百歳まで生きるということとは並たいていのことではないかとも思われますが、わたしたちも、この百歳以上の方々のアンケートをよく理解し、長生きしたいものです。

第五回市民運動会

- とき 56年10月10日(土)
 - ところ 市総合グラウンド
- 校区対抗のリレー、お玉入れ、少年団の模範演技、幼児かんろ、スポーツ少年団のゲームなど、お年寄りのマサムネ会、秋の運動会観覧会。

- (同)古川テル(蓮の実園)野口ケサ(同)
- 九十一歳 猿楽ワイ(浜)花木ハツキク(中村)久保シケ(大尾)川畑庄之運(川畑中)馬見新ヨ子(飛松)浜之上ワイ(大谷)洲上戸平(黒之上)中湯平ワカ(蓮の実園)
- 九十歳 坂元徳二(浜)小牟田アイノ(上野)板垣タケ(同)出口傳吉(中村)松下ハシメ(尻無上)若松スエノ(尻無下)餅越セン(弓木野)田原スノ(米次)田中キクマツ(丸内)浦島森蔵(臨本浜)辻タメ(瀬之浦下)成尾ルイ(吉里)山下チヨマツ(橋之西)山下次郎(同)飯屋イロ(櫻園)

市政スポーツ

林業振興に阿久根中央線

山下横ヶ倉〜田代まで延長十二キロ

県営事業林道阿久根中央線の起工式が八月十八日、起点の山下横ヶ倉で行われました。

起工式には、地頭睦夫県林務部長、川畑市長、受益者、工事関係者ら五十人が出席し、神事のもと関係者らがくわ入れを行い工事の安全を祈願しました。

この林道阿久根中央線は県営事業として今年度から約八年計画で行われるもので総事業費七億八千万円。

山下横ヶ倉から田代まで「やまなみ」を通って走る阿久根中央線



工事の安全を祈ってくわ入れをする川畑市長

尾崎の山間部、標高三百四十から二百のやまなみをぬって鶴川内田代まで通ずる延長十二キロ、幅員四町。この付近一帯はスギ、ヒノ

山下弓木野線改良工事すすむ

57年3月までには改良

山下と弓木野地区を結ぶ、市道山下弓木野線の改良工事が順調に進められています。

この道路は道幅が狭く、曲がりくわい通行に危険を伴ったり、たまたま大雨の時などがけ崩れで通行止めになるなどの被害、発生してしま

市では、これらの解消を図るために五十五年度から改良を進めており、すでに七百四十町が終わり、今年さらに総工費約五千二百万円、延長六百十



工事が始まった山下弓木野線

一町を改良するものです。現在幅員四町を五・五町に拡張し、危険なガケは削り取りガケ崩れの発生を防ぐことになっています。

工事は八月から始まり来年三月完成に事業は進められます。

誕生 おめでとう

出生児	保護者	区名
神ノ田典知 一丸	(約)	湯
川畑順子 安勝	(倉)	津
倉津智成 誠	(大)	丸
西慎太郎 幸博	(段)	一
中村美代 忍	(段)	一
高重 恵弘之	(大)	尾
桑原寛樹 一美	(大)	尾
牧野高広 正業	(尻)	無中
小田原一久 時久	(山)	馬場
東園恭平 俊美	(寺)	山
富永望 貢	(折)	口東
中尾健美 敏	(大)	丸
東園正博 和茂	(町)	
東洋一郎 芳昭	(上)	野
川畑清香 利彦	(波)	留
尻無清純平 實男	(尻)	無下
寺岡 紘 薫	(波)	留
永井野昌子 幸藏	(尾)	崎
海平将士 勝利	(上)	段
柏木敏子 孝志	(上)	野
横手洋之 克美	(横)	手
松林宅也 盛政	(山)	馬場
柏木美津子 光則	(浦)	
馬見塚勇希 啓一	(大)	川島
宮原夏生 光明	(黒)	之浜
宮中清美 清吾	(黒)	之浜
坂口こすえ 一良	(瀬)	之下
川俣伸之 政広	(上)	原
松本良美 雄作	(臨)	馬場
松崎克秀 正一	(大)	淵川

二階建ての立派な校舎に

校舎を改築—田代小学校



基礎工事が始まった現場

ト二階建て延面積五百八十八平方尺。一階には理科室、保健室、図書室職員室が、二階は音楽室に三つの普通教室ができることになっており総事業費約五千四百八十万円。五十七年の二月に完成予定です。

給食室を改築

脇本小学校

昭和三十二年に建てられ、老朽化し、危険だった脇本小学校の給食室の改築工事が始まりました。建て物は鉄骨造り平屋建て、百



三十平方尺、総工事費千七百七十万円です。八月から工事に着手しており、十月中旬の完成予定です。

天狗山にテレビ中継局

「鮮明な画像」で難視聴を解消

テレビ映りの悪かった市街地の一部と西目地区の解消にと、このほど西目の天狗山に民間（南日本・鹿児島テレビ）テレビの中継局が開局。「鮮明な画像が楽しめる」と地区民は喜んでいました。

中継局は、南日本、鹿児島テレビ放送が共同で設置したもので、視聴範囲は、鶴川内の園田、市街

地の一部、西目地区、牛之浜で、これまでこの地区は、紫尾山からの電波を受信していましたが、テレビ映像の写りが悪く、早くから解消が望まれていたもので、この中継局の完成に「テレビを見るのが楽しくなった」と喜ばれています。

排水機場の建設へ

折多淡水防除事業

折多地区の水田百七十九畝の冠水対策にと、県が昭和五十四年から事業に着手している折多地区たん水防除事業は、いま排水機場の建設が進められています。

排水機場は折口川樋門の下流に建設されているもので、毎秒五シの排水能力をもつポンプ二台を設置し、導水路から引いた水を排水する施設で本体は今年中の完成予定。このほか、昭和五十九年までに野田町餅井に延長二千二百尺の排水路を作る計画にしています。



このアンテナで「鮮明な画像が楽しめる」

「ご冥福を
お祈りします」

- | | | |
|---------|-----------|------|
| 勝目 ユキ | 63 (濁) | 輝久 |
| 赤松 ナエ | 87 (長野) | 福藏 |
| 内藤 チマ | 84 (遠見ヶ丘) | 悠 |
| 弓木野スエケサ | 91 (上野) | 清次 |
| 香西 邦一 | 68 (新町) | イク |
| 松林 宅一 | 65 (山馬場) | 公男 |
| 富吉 岩吉 | 82 (佐湯) | 建雄 |
| 吉田 芳乃 | 85 (段) | 海平三蔵 |
| 花木 道義 | 64 (飛松) | 幸子 |
| 寺地 アサノ | 84 (高松) | 幸二 |
| 的場 ミヲ | 83 (的場) | フミ |
| 花木 セツ | 64 (的場) | 長人 |
| 花田 ハナエ | 57 (仲仁田) | 重美 |
| 牛之濱イトエ | 74 (牛之浜) | 幸 |
| 大田 幸次郎 | 90 (尻無上) | 重雄 |
| 尻無浜チヨ | 83 (尻無下) | 豊志 |
| 花木 サツキ | 50 (仲仁田) | 一彦 |
| 新穂留次郎 | 77 (大洲川) | ノブ |
| 園田 末次郎 | 81 (吉里) | セツ |
| 園田 益雄 | 59 (上原) | タツ子 |
| 長野 鎌義 | 81 (橋之東) | ハナ子 |
| 前田 季弘 | 70 (瀬之下) | サチ |

昭和五十六年度

行政書士試験の案内

○試験日 10月30日(金)
○場所 鹿児島市と名瀬市
※受験手続など詳しくは県総務部地方課へ問い合わせください。

調順整備道里

中津浜線など完成



中津浜線(りつばな舗装のアスファルト)

キメ細かな道路行政を推進

昭和五十四年度に道路整備五年計画を策定、昭和五十六年度市道舗装率八一〇%を目標としている本市では、これら市道の整備のほかに生活関連道路整備、農道へのジャリ散布など直接住民に関係ある路線の整備も積極的に進めてきていますが、さらに、昭和五十五年度から里道整備事業を導入、キメ細かな道路行政を推進しています。二年目に入った今年もすでに中津浜線など四路線が完成、地元からは「道路が良くなった」と喜ばれています。

の軽減を図るため事業費のいくらかを補助し整備を進めているものです。

里道とは一般に幅員が不可能な路線で特定受益者が管理し、その機能が日常生活道路として公共性が高く、その沿線に住宅が五戸以上あり、幅員が二・五以上のものをいっており、市内にはわたしたちの生活と密着した里道が数多くあります。

これらの里道を整備するためには、その受益者が費用を負担し整備を行います。多額の費用を必要とします。市ではこれらの負担

今年、藤ノ迫線、山下忠蔵坂線など七路線九百八十戸が計画され、すでに五路線が完成、住民から喜ばれており、市の道路は末端にいたるまで整備され、くらしよいまちづくりが進められることになりま



大丸公民館落成

地区のコミュニティの中心に

延面積三百五十五平方尺(九五坪)の立派な大丸公民館がこのほど完成。川畑市長、部落民三百人が出席して落成式が行われました。前の公民館は、昭和三十八年建てられ同地区のコミュニティの場として重要な役割をはたしてききました。このほど市の区画整理事業に伴って公民館を移転し新しく建てたもので、総事業費約三千五百万円、鉄骨づくりの立派なものです。

なつかしの写真



昔盛んに行われていた相撲大会、真剣な試合、行事は大尾秀雄さん観衆も千人。

境界確認をすませてから工事を

市道と接している場合

道路は一般交通の用に供される公共の施設であり、みんなでたいせつに使いましょう。

道路の維持管理については、市民一人ひとりが道路をたいせつにする心がけが必要です。

最近、とくに市道沿いに宅地造成等が盛んに行なわれていますがこの埋立て等に対する許可申請は、みなさんの誠意により申請率もだいぶよくなりました。しかしながらまだ完全でなく、無断で工事を施行されている所もあり、トラブルが発生しています。市道と接している土地の工事を行う場合は必ず境界確認をすませてから工事を施行するようにしましょう。

もし、境界確認を受けず道路敷内に工作物を設置した場合は撤去を命ぜられることとなりますのでご注意ください。なお、河川も道路と同様の手続きをしましょう。

問い合わせ、市役所建設課へ。

スポーツで健康に
 いよいよ秋、スポーツで健康な体をつくりましょう。

炎天下 北山遺跡の試堀調査

中世(室町・鎌倉)の阿久根を知る手がかりに

中世(室町・鎌倉)の阿久根のまちの生活様式を調べる北山遺跡の試堀調査がこの八月から県教委の協力で進められていましたが、このほど調査が終り、当時の様子を知らうえに貴重な手がかりとなる土坑、柱穴などの遺構や青白磁の破片などが発掘されました。



多くの遺物が発掘された北山遺跡

試堀調査が行われた場所は、市内山下の通称「北山」地区一帯。山下小学校の西側のなだらかな小高い丘に位置する相地でここは奈良、平安時代阿久根の中心地であり、まちが栄えていた場所だといわれており、最近畑から素焼の碗鉢などの破片が出土し、多くの石塔も残っています。また、当時薩摩の国の主要道路が通り宿駅があった場所ともいわれており、当時を知るうえで興味もたれていました。そこで市教育委員会では、この付近一帯の調査をするために、この六月二百八十六万円の調査費を計上し、この八月から試堀調査

中島哲郎、川畑昭光の両氏が指導に入り、県教育委員会文化課の調査は、炎天下のもと、連日山下

身障協会公共施設を診断 トイレ設置など要望へ

「身体障害者に適応した施設づくりが行われているだろうか」と、八月二十八日阿久根市身体障害者協会(中津浪実会長)では市内官公署の施設を中心に生活環境診断を行いました。

この診断は、今年の「国際障害者年」の記念事業として実施したもので、身体不自由で車イスの早期止願さんら、下肢、視覚障害者十三人が参加しました。この日回った施設は市民会館、市民体育館、総合グラウンド、阿久根駅など七カ所。午前十時から診断を始め、各施設の玄関、トイレ、階段などを身障者が利用しや

国民年金の標語募集

▽応募規定 応募作品は三頁までとし、返却はいたしません。
▽応募先 〒892 鹿児島市山下町14-50 県庁国民年金課内国民年金標語コンクール係
▽しめ切り 九月二十一日まで
▽発表 入賞者あてに直接通知すること
もに、「かごしま国民ねんきん」で発表します。

- ▽賞
 - ・特選 一人(賞状、副賞)
 - ・入選 三人(〆、〆)
 - ・佳作 五人(〆、記念品)
- ※コンクール応募票は、市民課国民年金係に準備してあります。

高圧ガス製造保安責任者
試験の案内
昭和五十六年度下期高圧ガス製造保安責任者試験が次のとおり実施されます。

- 試験日 十一月二十九日(日)
- 場所 県立短期大学(鹿児島市下伊敷町四十四番地)
- 試験科目、受験手続、申し込みなど詳しいことについては、県総務部消防課保安係へ問い合わせてください。

台風にて 備えて

秋の台風は怖い

台風情報には気をつけよう

台風は、南方洋上で発生した熱帯性低気圧で、中心の最大風速が秒速十七以上になったものをいいます。台風は毎年平均二十七個発生し、そのうち三割ぐらゐが日本に上陸し、多くの被害をもたらしています。特に、八月から九月にかけては台風が最も多く発生し、沖縄諸島を通過して本土に接近するか上陸するようになります。

この時期の台風は、速走台風と呼ばれ、大型で勢力が強いうえ、不規則なコースをとることが多く

また本土付近に停滞した秋雨前線

多いのです。今年も大型台風の襲来期を迎えています。過去の災害を教訓として、次の事項を守り、台風による災害にあわれないようにしましょう。

☆台風的位置や進路、勢力など台



昭和55年10月14日、気象衛星「ひまわり」から送られてきた台風19号の写真

風情報に気をつけましょう。

☆家の屋根、雨ドイ、板壁、窓ガラスや石垣等の補強や修理は早目にしておきましょう。

☆懐中電灯、携帯ラジオや非常食糧などをかねてから準備しておきましょう。

☆山くずれや高波などの異常現象を発見したら、すぐ役場や警察へ通報しましょう。

☆避難場所や避難場所への道順などをかねてから家族で話し合っておきましょう。

考えよう／みんなで
なくそうむだなゴミ

環境衛生週間
9月21日～27日

☆遊樂場所や遊樂場所への道順などをかねてから家族で話し合っておきましょう。

☆遊樂場所や遊樂場所への道順などをかねてから家族で話し合っておきましょう。

☆遊樂場所や遊樂場所への道順などをかねてから家族で話し合っておきましょう。

☆遊樂場所や遊樂場所への道順などをかねてから家族で話し合っておきましょう。

☆遊樂場所や遊樂場所への道順などをかねてから家族で話し合っておきましょう。

※大会新記録

郷土を美しく

屋外広告物は
知事の許可が必要

屋外広告物を掲示する場合は、まらの美観風致を維持し、公衆に対する危害を防止するために県条例で規制されており、知事の許可が必要です。

屋外広告物の広告主や関係業者のみなさんは、屋外広告物条例の趣旨をよく理解していただき違反広告物を出さないようにして美しく、住みよいまちづくりに努めましょう。

海上保安学 大学生募集

▽受付期間

九月十六日から九月二十九日

▽受験資格

大学校は、昭和三十六年。学校は昭和三十二年四月二日以降に生まれた方で高校卒業以上、または来年度卒業見込みの方

▽採用予定数

大学校学生 五十人

学校学生 百四十五人

◎詳しいことについては、串木野海上保安部 ☎0996322205へおたずねください。

チビッコの声援に 選手も力泳

好記録出る

市内小学校水泳記録会

市内の小学校水泳記録会は、八月三日阿久根小学校で行われ、大会新記録が三つも出るなど久しぶり活気のある大会でした。

記録会には、市内小学校の七校二百五十人が参加、六年男子百廿自由形など二十一種目に競い、五年女子二十五背泳で阿小の望月靖子さんが二十五秒五、同六年で田代小の小園京子さんが二十三秒五、

百廿個人メドレーで臨小の八代道博君が一分五十一秒の大会新記録を出し、プールサイドはチビッコの声援でにぎわいました。結果は次のとおりです。

(一位だけ)

(男子) 六年生

○百廿自由①白浜隆文(臨小)

○五十廿自由①西田知和(西小)

○二十五廿自由①花木太(尾小)

○百廿平泳①浜元拓二(臨小)

○五十廿平①早水直一郎(臨小)

○二十五廿平①早水直一郎(臨小)

○五十廿背泳①西英寿(阿小)

○二十五廿背泳①西英寿(阿小)

○五十廿バタ①河津健(阿小)

○二十五廿バタ①白浜隆文(臨小)

○五十廿自由①高口悟(西小)

○二十五廿自由①高口悟(西小)

○五十廿平泳①黒水貴光(臨小)

○二十五廿平泳①別府隆輝、筒悦郎(折小) ○二十五背泳①石沢

宏和(阿小)

(女子) 六年生

○百廿自由①平田久美子(大小)

○五十廿自由①平田久美子(大小)

○二十五廿自由①有田里美(尾小)

○五十廿平泳①福留さおり(臨小)

○二十五廿平泳①松元素子(臨小)

○五十廿背泳①松元あや子(臨小)

○二十五背泳①※小園京子(田代小)

○五十廿バタ①森園輝代(阿小)

○五十廿自由①望月靖子(阿小)

○二十五廿自由①川畑まり(大小)

○五十廿平泳①花田由美(大小)

○二十五廿平泳①花田由美(大小)

○二十五背泳①※望月靖子(阿小)

○五十廿バタ①森園輝代(阿小)

○個人メドレー男子※①八代道博(臨小) ○女子①大曲信子(阿小)

※大会新記録

※大会新記録

※大会新記録

※大会新記録

※大会新記録

※大会新記録

※大会新記録

わたしたちの学校

折小

折多小学校



収穫の喜びを味わう

学校のあゆみ

多田に簡易小学校、折口に折口簡易小学校が設置されていたが、明治28年両校を合併して中央の折口字岩掛に校舎を新築し、同年10月、折口多田の鎮文字をとって折多尋常小学校と命名した。義務教育延長後、校地校舎に狭隘をかんじたので、仮小屋三棟をもって一時その急を補い、大正3年度より校地の拡張をはかり、大正4年10月新校舎が落成した。

- 昭和16年4月 学制改革により折多国民学校と改称す。
- 昭和18年4月 高等科を設置
- 昭和22年4月 小学校発足 鶴中折多教場
- 昭和23年 軸脚、図書返還、拡声機スピーカー設置
- 昭和24年10月 校舎5教室(西側)落成
- 昭和26年3月 電話架設
- 昭和27年3月 開校60周年記念式
- 昭和33年 杉道水道水源地完了 應焼がま設置
- 昭和34年1月 給食室建設 学校給食開始
- 昭和36年6月 放送施設新設
- 昭和37年11月 音楽室・図書室増設 開校70周年記念式典
- 昭和40年3月 屋内体育館落成
- 昭和43年2月 学校下横断橋完成 県立学校給食優良校の表彰を受く
- 昭和46年 低鉄棒設置
- 昭和52年11月 南日本花だんコンクール入賞
- 昭和53年9月 プール落成
- 昭和54年3月 鹿児島本線ガード下歩道工事完了
- 昭和55年7月 手づくり学習農園研究指定校
- 昭和56年4月 学校安全の研究指定校

校歌

一、朝夕仰ぐ がた山の
緑の木々に こたまして
真理の鐘の 鳴るところ
明るい窓の 学び舎に
元気に学ぶ 折多校

め、トウモロコシなどもつくりました。そのほか、スポーツ少年団も

今年の大大会では、サッカー部のように優勝とはいかなかったけど、

児童会長 六年 川畑健太郎

シグニア

学級数 6
児童数 183人
校長 隈元義綱

ぼくたちの学校は、阿久根市街地から、北に約四キロ、国道三号ぞいにあります。全校生徒一八三名の折多小学校です。折多という名は折口地区の折多田地区の多をとってつけられました。

「学習農園」で
つくり、収穫するの
喜びを味わう

三位になりました。サッカー部、バレー部ともいい成績をおさめました。三年前には、プールもでき、泳げなかった人も、次第に泳げるようになりました。今年の水泳記録会は、いい成績ではなかったけど、みんな、いっしょうけんめい泳ぎました。私たちは、「おりた」の名前をとって、おらかに、のりよく育つていきます。

福祉年金を引き上げ

福祉年金証書の提出はすみませう

国民年金法の一部が改正され、この八月から引き上げられています。改正になった年金額は次表のとおりです。なお、年金係に福祉年金証書を提出されていない方は早目に提出してください。

(1) 拠出年金

種 類	改正前		改正後	
	年金額	月額	年金額	月額
老 船 年 金	5年	271,200	292,800	24,367
	10年	318,600	343,500	28,625
	25年	504,000	543,300	45,275
障 害 年 金	1 級	627,000	675,900	56,325
	2 級	501,600	540,700	45,058
母子・遺児 養育年金		501,600	540,700	45,058

(2) 福祉年金

種 類	改正前		改正後		引上率
	年金額	月額	年金額	月額	
老 船 福 祉 年 金	270,000	288,000	24,000	6.7%	
		276,000	23,000	2.2	
障 害 福 祉 年 金	270,000	405,600	135,600	6.5	
		270,000	288,000	118,000	6.7
母子・遺児 養育年金	351,600	374,400	22,800	6.5	

※ボクシングの見方は休みました。

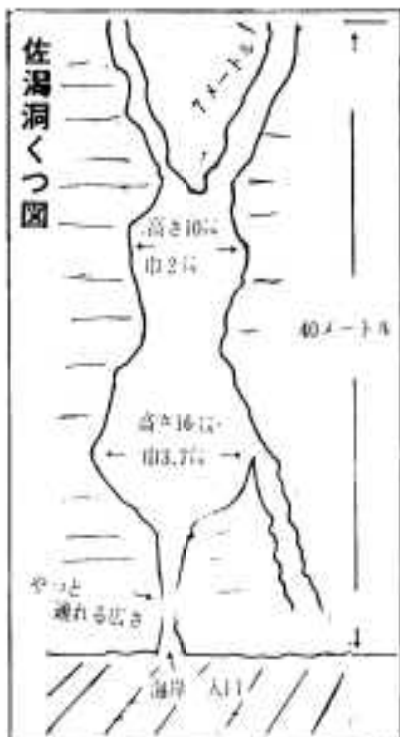
謎の佐潟洞くつ調査

長さ40m「夢とロマン」の洞くつ

市民のひろば



ローソクを手に洞くつを調査



阿久根七不思議の一つ、佐潟洞 穴は大島まで続いている。」など、くつの調査が九月一日行われ、洞 昔から言い伝えられ謎を秘めてくつの全容が明らかになりました。 佐潟洞くつ。ここを本格的に調査しようと商工観光課を中心に佐

洞部落民ら十一人が参加しました。洞くつは、佐潟部落から一歩引程離れ、東シナ海に突き出した佐潟島の北側三百メートルの海岸にあり、入口は草木が生い茂っており、調査はこれを刈り払って洞くつに入りました。

洞くつの様子は図表の通りで、入口から一番奥までの長さは四十メートル。入口は人間がやっと入れる程の広さでここを通ると高さ十六メートル、幅三・七メートルの広場に着く、この広場の右側にはどこへ通じているか分らない穴も一方所見えた。さらに奥に進むと第二の広場があり、この広さは高さ十メートル、この広場の先に左右二つの穴があり、一人が入れるぐらいの広さで長さ七

メートル、この先は行き止まりとなり小さな穴があるだけでここから先は謎。

洞くつ内は外の暑さとは反対に冷たく、気温二十度、コウモリなどの生物もこの日は見当りませんでした。

今回の調査で洞くつの内部が明らかになり、市では「夢とロマンを秘めた洞くつ」として売り出すことにしています。

阿久根市今年第三位

四市対抗陸上競技大会

四市（川内市、串木野市、出水市、阿久根市）対抗陸上競技大会は、八月九日日本市の総合グラウンドで開かれ、川内市が優勝、阿久根市は三位になりました。

建設業会市街地を清掃

「日ごろは道路を汚しているの、きれいにしたい。」と8月12日市内の建設業会員が市街地の清掃奉仕に汗を流しました。この日奉仕に参加したのは、15業者20人で、道路端に積もっている砂や、側溝にたまっている土砂などをスコップやホウキを使ってきれいに清掃していました。



三二話題

倉津君（阿中）

三段跳で九州一に

阿久根中学校三年生の倉津康成君は、この八月八日宮崎市で行われた九州中学校陸上競技大会の三段跳でみごと優勝しました。

倉津君の記録は十三尺二十八で大会新記録でした。

阿久根Bが優勝

交通安全ゲートボール大会

交通規則を身につけながら、ゲートボールを楽しむ、交通安全ゲートボール大会が八月十二日市の総合グラウンドに十チームが参加して開かれ、阿久根Bが優勝、二位高松、三位上野、臨本馬場でした。

炎天下56回目の体育祭

赤瀬川校区

今年で五十六回目を数える赤瀬川地区の運動会は、炎天下の八月二日阿久根農校グラウンドに六つの部落から千人が参加して、にぎやかに開かれました。

スプリンリレー、あめくい競走、輪まわしなど三十六の種目に観衆

コイの泳ぐ弓木野川に

ニシキゴイの稚魚一千匹放流



弓木野老人クラブと同子供会では、八月十九日、部落を流れる弓木野川に稚ゴイ一千匹を放流しました。

「コイの住む川をつくらう」というのがねらい。

弓木野部落は市街地から五つほど離れた山あいの静かな部落、この老人クラブは、今年、県老連の「子どもとのふれあい事業」を取り入れ、子供会と花だんづくりや部落内の掃除など行ない、明るい部落づくりを進めており、稚ゴイの放流もその一つ。

この日はまず、放流の前川をきれいにしようと、午後一時半から老人クラブ二十人、子供会二十三人が出て、二班に分かれて弓木野川の清濁、川沿いを腰まで水につかりながらビニール、空き缶、木ぎれを拾い集め川がきれいになったあと、川内市の会社員から贈られた休長、河のニシキゴイの稚魚一千匹を「早く大きくなれよ」と声かけながらお年寄と子供達

カクテル光線下、陸上大会

家族リレーなどに競技を楽しむ

第10回阿久根市ナイター陸上競技大会が、八月二十二日市総合グラウンドで行われ、市民、百人がナイター下で家族リレーなどの競技に楽しみました。

カクテル光線の下で、夕涼みしながら陸上競技を楽しむと昨年から行われているユニークな大会。太陽が沈む六時半に開会式が行われ、さっそく競技開始。まず、お

母と子楽しく一日過ごす

— 母子会運動会にぎわう —



母と子とレクリエーションで楽しい一日を—と8月18日市民体育館で市内母子会の運動会が開かれました。

6回目の今年の運動会には、市内から子どもを含め、70人が参加。「かけっこ」「血圧測定」「ボーリング」など13種目に、日頃の苦勞も忘れ楽しんでいました。



カクテル光線下競技を楽しむ

を深め競技を行い、浦部落が優勝しました。



「落さないようにね」にぎわった運動会

松永徳栄さん
民謡で県一に
全九州・中国民謡大会男子選で

第五回全九州・中国民謡選手権(鹿児島テレビ、読売新聞社主催)鹿児島県選会は、八月十六日鹿児島市の中央公民館で開かれ、壮年(四十歳以上)の部で、市内波留の松永徳栄さん(五八)が優勝、九月に小倉で行われる九州大会に県代表として出場することになりました。

松永さんは、高級ぞうりの鼻緒をつくりながら、好きな民謡を自分で作り、歌いつけ、これまでも多くの大会に出て歌を披露しています。



全体的に成功
57年合点
は校ボクを
は校ボクを
久根市は
阿高市は
国高市は
育大会は
グ大会は
ま大会は
ま大会は
ま大会は



お
知
ら
せ

乳幼児および父子・母子家庭医療費助成手続は早目に

市福祉事務所では、乳幼児および父子・母子家庭の方へ、医療費の一部を助成しています。助成を受けるには、登録をし、受給者証の交付が必要です。健康保険証、印鑑を持参のうえ、早目に手続をすませましよう。

助成を受けられる者

◇市内に住んでいる六歳に満たない乳幼児のいる世帯（歯科診療は一歳未満）
◇配偶者のない方で十八歳未満の児童を扶養している世帯。

助成される額

医療機関へ支払った額から二千元を差引いた額を助成します。（ただし、一人分ごと月別に計算）詳しくは市福祉事務所へ問い合せください。

移動美術教室開設

10月18日阿久根市で

洋画、七宝、染色などについて実技と理論の講習会を行います。どなたでも参加できます。

▽期日 十月十八日(日) 十時

▽場所 阿久根高等学校

▽主催 阿久根市教育委員会・県美術同好会

▽受講料 大人五百円、小人二百円

県巡回バレエ「くるみ割り人形」公演

○とき 九月十九日(土)十四時
○場所 阿久根市民会館大ホール
○主催 鹿児島県教育委員会
阿久根市教育委員会



入場無料です。多数ご観覧ください。

詳しくは阿久根美術同好会（岡本さん）☎01581へ
後期技能検定試験の案内
昭和五十六年度後期技能検定試験が次の要領で実施されます。これは、職業訓練法に基づいて技能を一定の基準で検定し、「技能士」の称号を与える国家検定試験です。

▽実施科目
配管、建築大工、製わく施工、農業機械整備、ガラス施工、防水施工、和裁、冷凍空調和機器施工、鉄筋組立て、みそ製造、構造物現図製作、建築製図、機械製図、浴そう設備施工、熱絶縁施工、漆器

毎月第二水曜日は
交通事故相談日
市民相談室

新しい技能を身につけてみませんか!!
職業転換訓練生を募集

▽訓練対象者
就職を希望されている中高年齢者（四五歳以上）、専業主婦及び既職が特に困難な求職者で職業安定所に求職申込された方。
農業従事者で農業以外へ転職を希望し、農業委員会の証明を受けたい方。

▽手続き
職業安定所が県立職業訓練校へ申し込みください。なお、農業従事者で農業以外へ転職するため訓練を受けた方は農業委員会へ申し込みください。
詳しくは県民生労働部職業訓練課 ☎0992200105へ

たばこは市内のお店で買いましょう。
昭和五十五年度たばこ消費税として本市に納付された金額は七千九百万円。
市の貴重な財源の一つになっています。

農地製造、かわらぶき、印章彫刻、時計修理、カーテン施工、紙器、段ボール箱製造、義肢・装具製作、帆布製品製造、靴・帽子製造
（二十六職種）
▽受付期間
十月八日～二十七日
▽受験申請書、受付案内は市役所都市計画課にあります。
▽問い合わせ先
県庁職業訓練課（☎09922002482）または県職業能力開発協会へ

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。
大田安子（鈴木段）末吉行雄（運矢）弓木野清次（弓木野）香西イク（新町）富吉健雄（佐海）花木長入（釣場）花田重美（仲仁田）寺地幸二（波留）園田セツ（古里）
★持志寄付
A コーポ三商店より「国際障害者年」愛の募金箱に寄せられました。募金を寄付くださいました。

心配ごと相談は5の日

心配ごと相談は毎月五日・十五日・二十五日です。気軽にご利用ください。
休日の場合は翌日になります。
社会福祉協議会

秋の交通安全運動

九月二十一日から三十日まで
市民みんなが、進んでこの運動に参加し、悲惨な交通事故をなくしましょう。